

## この道は母へとつづく (2005)

ITALIANETZ  
THE ITALIAN

メディア 映画

ジャンル ドラマ ファミリー

製作国 ロシア

色彩 Color

時間 99分

初公開日 2007/10/27

公開情報 アスミック・エース

映倫 PG-12

## 【キャッチコピー】

ほんとうのママに会いたい――

## 【解説】

孤児院で育った6歳の少年が実の母を求めて過酷なひとり旅を繰り広げる感動ドラマ。ある出来事に境に実母との再会を希求した末、独学で文字を覚え、ついには孤児院を抜け出し、追っ手を躲しながら母を探す少年の悲壮な旅路を、現代ロシアの社会情勢を背景にリアルなタッチで綴る。

極寒のロシア。フィンランドとの国境近くの孤児院に一組のイタリア人夫婦が養子を求めてやって来る。裕福な家庭の養子となることは、孤児たちにとって唯一の希望の光だった。孤児院にとっても、斡旋業者から渡される手数料は大きな魅力だった。そして、6歳の少年ワーニャが選ばれ、正式な手続きが済み次第、イタリアへ引き取られていくことに。そんなある日、先に養子に出されたワーニャの親友ムーヒンの母親が、捨てた我が子を取り戻しに来て院長に追い返されるという騒動が起こる。ワーニャは同じことが自分の母親にも起こりほしくないかと想像した途端、実の母に会いたい気持ちが抑えられなくなってしまう。そして、独学で文字を覚えると出生記録を盗み読み、わずかな手がかりを頼りに母を見つけ出すため、ついには孤児院を脱走するのだったが…。

## 【クレジット】

監督	アンドレイ・クラフチューク	Andrei Kravchuk	
製作	アンドレイ・ゼルツァロフ	Andrei Zertsalov	
製作総指揮	オルガ・アグラフェニーナ	Olga Agrafenina	
脚本	アンドレイ・ロマーノフ	Andrei Romanov	
撮影	アレクサンドル・ブーロフ	Aleksandr Burov	
音楽	アレクサンドル・クナイフェリ	Aleksandr Knaifel	
出演	コーリャ・スピリドノフ	Kolya Spiridonov	ワーニャ
	マリヤ・クズネツォワ	Mariya Kuznetsova	マダム
	ダーリヤ・レスニコワ	Dariya Lesnikova	ムーヒンの母
	ユーリイ・イツコーフ	Yuri Itskov	孤児院長
	ニコライ・レウトフ	Nikolai Reutov	グリーシャ
	デニス・モイセンコ	Denis Moiseenko	
	アンドレイ・イエリツァロフ	Andrei Yelizarov	
	ポリーナ・ヴォロビエワ	Polina Vorobieva	
	オルガ・シュヴァロワ	Olga Shuvalova	
	ディマ・ゼムリエンコ	Dima Zemlyanko	

